

## 令和8年度 血液対策事業

長野県献血推進計画  
・ 血液確保目標量の策定

目標量を確保するために必要な措置

### 献血普及啓発事業

#### ○ 幅広い啓発の集中実施

- \* 「愛の血液助け合い運動」 (7月1日～31日 全国一斉)
  - ・ ラジオスポット広告 (1局 1週間)
- \* 「はたちの献血」キャンペーン (1月～2月 全国一斉)
  - ・ ラジオスポット広告 (1局 1週間)

#### ○ 体験・実践の機会の提供・複数回献血の推進

- \* 献血体験キャンペーン運動
  - ・ 各献血推進強化月間中、東信(イオン佐久平)、北信(イオン中野)、南信(ベルシャイン駒ヶ根、イオン飯田)で各2～3日間開催
  - ・ 臨時献血ルーム設置 + 献血啓発活動
- \* 定例献血スポットキャンペーン (南信1カ所 東信2カ所 大型店)
  - ・ 定例日に移動採血車配車 + 献血啓発活動
- \* 複数回献血の推進に向けた広報啓発
  - ・ 信州たすき献血キャンペーン

#### ○ 若い世代への啓発の推進

- \* ヤング啓発運動
  - ・ 全高校生へのパンフレット配布、学校への協力要請 (長野県赤十字血液センターが実施している「献血セミナー」の積極的な活用)
  - ・ 中学生・高校生への献血推進ポスターの募集
  - ・ 新成人への献血パンフレット配布
- \* 学生ボランティアキャンペーン (7月、12月 各2会場)
  - ・ 移動採血車配車 + 学生ボランティアの献血キャンペーン
- \* プロスポーツチームとのタイアップによるサポーター啓発
  - ・ 移動採血車配車 + スタジアムでの献血キャンペーン
- \* インターネットを通じた広報啓発
  - ・ ディスプレイ広告 (7月、1月～2月)

### 関係団体等との連携強化

- 献血推進協議会の開催
- 献血推進員の活動促進
- 学生ボランティアとの連携強化

血液製剤適正  
使用の普及

医療機関に対する血液製剤使用適正化への取り組み依頼

輸血療法部会による血液製剤使用状況実態調査